

令和4年度 ル・サンテリオン東郷 事業計画書

1. 施設理念

1. ご利用者の尊厳を守り、生活機能の維持・向上をめざし総合的に援助します。
2. ご家族と地域の人々と協力し、高齢者が住み慣れた地域で安心して日常生活が続けられるよう各種事業の連携を図り包括的に支援します。

2. 施設方針・テーマ

『つなぐ、つながる地域生活支援』

～施設機能を活かした地域への貢献～

【湯梨浜町における地域包括ケアの一翼を担い、

良質な福祉サービスを展開します。】

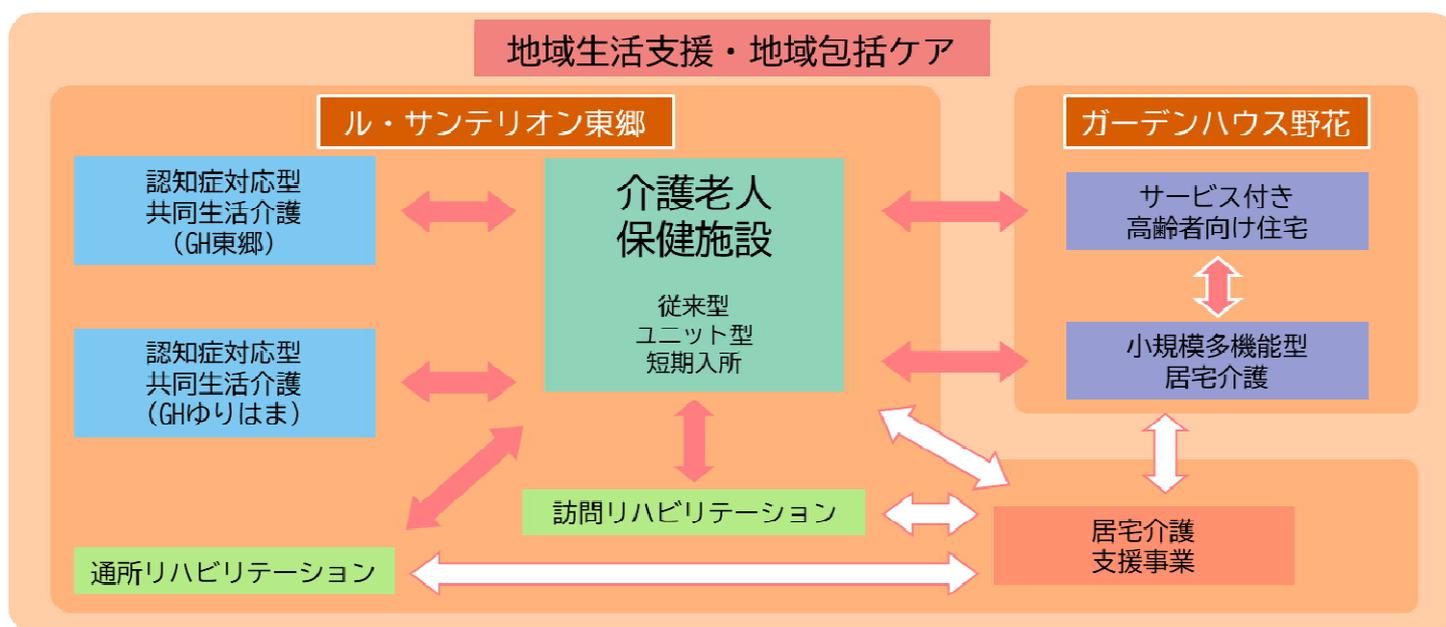
3. 実施事業

- | | |
|--------------------------|--------|
| (1) 介護老人保健施設 従来型 | 定員 47名 |
| 介護老人保健施設 ユニット型 | 定員 18名 |
| (2) 短期入所療養介護 (従来型・ユニット型) | 空床利用型 |
| 介護予防短期入所療養介護 (従来型・ユニット型) | 空床利用型 |
| (3) 通所リハビリテーション | |
| 介護予防通所リハビリテーション | 定員 45名 |
| (4) 認知症対応型共同生活介護 (東郷) | 定員 9名 |
| 短期入所認知症対応型生活介護 | 空床利用型 |
| (5) 認知症対応型共同生活介護 (ゆりはま) | 定員 18名 |
| (6) 居宅介護支援事業所 | |
| (7) 小規模多機能型居宅介護 | 定員 29名 |
| (8) サービス付き高齢者向け住宅 | 定員 18名 |
| (9) 訪問リハビリテーション | |

4. 重点目標（抱負・目標）

◆事業連携を図り、在宅生活支援・在宅復帰支援のための地域拠点となる施設を目指します。

＜高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続ける地域社会（地域包括ケアシステム）の実現に向けて、老健の本来の機能である在宅復帰支援の推進・充実を図るため、各事業所それぞれの役割・機能を理解し連携を図ると共に、安心して在宅復帰ができる仕組みを作り在宅生活を支援します。＞



(1) 人材育成と職場定着

①メンター制度導入による職員育成

～報告・連絡・相談のできる組織づくり連携力の強化を目指して～

②研修による専門性の向上（web研修等の活用）

～根拠に基づいたケアの提供ができる職員育成～

③働きやすい職場環境（業務改善・メンタルヘルスを中心に）

～長時間労働予防に向けた業務改善の取り組み

- ・メンタルヘルスの取り組み
- ・「キラリ★みつけた」の定期的発信

(2) 利用者へのサービス提供（顧客満足・質の向上）

①自立支援・重度化防止に向けたリハビリテーションケアの提供

～LIFE (Long-term care Information system For Evidence) へのデータ提出 (ADL、栄養、口腔、認知症、排泄、褥瘡ケア等) とフィードバックの活用によりケアの質の向上に取り組む～

②個々の能力に応じた生活の質を高める支援

～画一的な活動レベルから「したいこと」への取り組み～

③老健での看取りケアの推進

看取りケアを開始する～3階ユニットから取り組み開始～

(3) リスク対策（感染・安全・災害等）

- ①法令遵守とリスク管理～リスクマネージャーを中心に～
- ②感染症予防と感染時対策の徹底（研修と実践訓練の実施）
- ③防災管理

～自然災害（台風、火災、地震、水害、雪害）への対応力を高める～
実効性のある感染・防災のBCP（Business Continuity Plan；
業務（事業）継続計画）の策定と訓練の実施

(4) 施設・設備整備

- ①福祉用具の適正管理と計画更新
- ②設備の老朽化に伴い備品の計画更新と修繕の迅速な対応

(5) 地域連携・社会貢献

- ①施設機能を活かした地域への貢献
 - ・感染予防を行いながら介護予防活動を再開する。
 - ・GHゆりはまでの「オレンジカフェ」の開催
- ②施設機能を地域へ発信～広報誌以外でのPR活動の充実～

(6) 経営管理

① 目標稼働率

◆介護老人保健施設	64.0 人/日
従来型	46.4 人/日（内ショート：0.9）
ユニット型	17.6 人/日
◆通所リハビリテーション	35.5 人/日
（予防 8 人/日 介護 27.5 人/日）	
◆認知症対応型共同生活介護（東郷）	8.8 人/日
◆認知症対応型共同生活介護（ゆりはま）	17.5 人/日
◆居宅介護支援事業所	70 人/月
（予防 20 人/月 介護 60 人/月）	
◆小規模多機能型居宅介護	26.5 人/日
（予防 5 人/日 介護 21.5 人/日）	
◆サービス付き高齢者向け住宅	17.5 人/日
◆訪問リハビリテーション	0.5 人/日

- ②各事業における稼働安定へ向けた収支・加算取得の分析を行い、
老健従来型は在宅復帰療養支援加算 12 ヶ月強化型取得。
ユニット型は、超強化型 2 ヶ月、強化型 10 ヶ月の取得。

③加算要件の確認とミスのない請求

5. 新規事業

なし